



# 与野本町小だより

～かしこい子 心ゆたかな子 たくましい子 助け合う子～  
ニコニコ・しっかり・美しく（本町の心）

2月号

令和7年2月3日

さいたま市立与野本町小学校

## 2つの力

校長 小野 圭 司

本校はコミュニティ・スクールであるため、学校運営協議会が設置されています。その学校運営協議会において「本校の子どもたちに身に付けさせたい力」について熟議をしたところ、

- ・自分で考えて行動する力
- ・思いやりや感謝する心

の2つの力が挙げられました。なお、学校運営協議会では地域住民や保護者、関係行政機関などの代表の方々や私を含めた学校関係者が委員となっていますので、本校の子どもたちの実態を理解している上で、または、一般的な小学生を想像しながら「こういう力を付けてほしい」と願って挙げてくださったのではないかと思います。

日頃の子どもたちの様子を見てみると、「自分で考えて行動する力」については、例えば、私が教室を訪問した際に「こんにちは」と挨拶をする時と、同じクラスであっても挨拶をしない時があることです。挨拶をしない時は、先生が大事な話をしている時や友達が発表をしている時などです。「今は挨拶をする時ではない」と自分（たち）で考えて行動しているのではないかと思います。また、「思いやりや感謝する心」については、例えば、「ニコニコタイム」などの異学年交流の際に、上級生が下級生に対して難しい言葉ではなく易しい言葉を使うなどの場面が見られたり、1月の給食週間において毎日安全でおいしい給食を提供してくれる栄養教諭や調理員に対して感謝の気持ちを表す場面があったりすることなどでしょうか。

本日（2月3日（月））のお話朝会では、この2つの力が身に付いているかどうかについてのアンケートに協力してほしいことを子どもたちに伝えました。本校の子どもたちがこの2つの力をどのように捉えているのかの現状を知るためです。そのアンケートの結果を基に2月14日（金）に開催される学校運営協議会において熟議をする予定です。

なお、以前、本校の子どもたちの良いところについても熟議をしたところ、「明るく優しい、素直、好奇心旺盛、礼儀正しい、前向きに頑張る、人懐っこく愛嬌がある」などが挙げられました。このような子どもたちの良いところも大切にしながら、「自分で考えて行動する力」と「思いやりや感謝する心」を家庭・地域・学校で連携してはぐくんでいければと思います。保護者の皆様や地域の皆様には、この2つの力をいつも頭の片隅に置き、子どもたちに接していただければ幸いです。